

第5 2回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会京都府予選会 競技上の注意事項

1. 本大会は2019年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則により行う。ただし、ネットの高さ、男子2m30cm、女子2m15cmとする。また、リベロ・プレーヤー・システムについては、一般のルールに準ずる。日本中体連審判規則参照。
2. 競技日程および競技方法は、プログラムの記載通りに行う。
3. チーム構成は、部長（校長または教頭）1名、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内の計16名以内とする。ただし、選手は補欠を含め18名以内で登録を認める。エントリーに変更のある場合は、受付時に会場責任者、または係に提出すること。
4. ベンチには、有効に登録された構成員のみ入ることができる。監督・コーチ・マネージャーは、必ずそれぞれのマークを左胸につけること。いずれも、マークをつけない場合はベンチにはいることを禁止する。なお、監督・コーチ・マネージャー（教職員の場合）は、統一された服装（襟付きシャツ・長ズボン）でベンチ入りすること。また、鳴り物・うちわ・メガホン等のベンチへの持ちこみも禁止とする。
5. 公式練習中は、チーム構成員以外がフロアーおよびコートに入ることを禁止する。ただし、合同練習中については、チーム構成員以外もフロアーで隣のコートへのボールの進入を防ぐこと。（合同5分の練習は、第1試合以外はパス程度とする。）
6. 試合開始時間については、両日とも第1試合のみ時間設定する。それ以降の試合については、前の試合終了後5分間の合同練習後、プロトコールにはいる。
7. 監督・コーチ・マネージャーおよび選手の変更は、エントリー変更届を印刷の上、記入し会場責任者へ、2日目は受付時に提出すること。（ただし2日目はスタッフの変更しか認められない。）
8. 第1日のメンバー表は、自チームのプロトコール開始10分前までに各会場の本部まで1部提出すること。第2日のメンバー表は、受付時に渡されるメンバー構成表に3試合分の出場選手の背番号を記入し、速やかに本部に提出すること。
9. 第1日の試合の審判は前試合の両チームの教職員で、また補助員（ラインジャッジ・点示・記録）は前試合の敗者チームが行う。ただし、第1日の各会場第1試合はその会場の第3試合の両チームで行う。
10. 試合が連続する場合は、2セットの場合は10分、3セットの場合は15分の休息後、合同練習に入る。なお、休憩時はボールの使用を禁止する。
11. 体育館は完全2足制である。保護者と応援者にも周知徹底しておくこと。
12. 第2日目に進出されたチームには暖房費のご負担をお願いします。
13. 配布されたプリント類によく目をとおし、自チームの構成員および保護者と応援者に会場使用や応援マナーについても周知徹底し、大会期間中は役員の指示に従うこと。